

豊岡市歌の「歌詞」が決まりました

市では、市の基本構想で定めた目指すべきまちの将来像「コウノトリ悠然と舞うふるさと」の実現に向けて、市民が親しみをもって永く愛唱できる「豊岡市歌」の制定を進めています。

そこで、市民の皆さんにわがまちへの誇りや愛着、一体感を感じていただき、豊かな自然と歴史や文化に恵まれた市のイメージを市内外にアピールし、市のシンボルとするため、7月25日から9月10日までの期間、市歌の「歌詞」の一般公募を行いました。その結果、市内外の64人の方から78点の応募がありました。

応募作品は、「豊岡市市歌選定委員会」で、市の明るい未来を想像させ、市のイメージが浮かんでくるものであるかどうかというを中心に選考いただき、その結果、次の方の作品が選ばれました。



最優秀作品(敬称略)
尾崎 龍(新温泉町)
優秀作品
駒井 瞭(大阪府東大阪市)

市では、選定委員会の報告を受け、12月21日、次の最優秀作品を豊岡市歌の「歌詞」として決定しました。

なお、作曲は、選定委員会で検討の結果、合唱曲を中心に人の声の温かさを引き出す作品を数多く手がけてこられた岩河三郎さん(神奈川県川崎市)にお願いすることとし、3月の完成を目指しています。完成後、市歌は、式典やイベントなどで豊岡市の活性化のために幅広く活用させていただきます。

豊岡市歌

作詞 尾崎 龍

一 霧のとばりの 晴れ上がり
円山川の ゆるやかに
岸辺に移ろう 季の花
山並 鳥かげ 雲のいろ
舟唄きこえる 川面です
但馬まほるば 豊岡の郷

二 緑萌えでる 山河の朝
大き翼は 中空へ
羽ばたき風に 舞い上がる
ああコウノトリ この空に
いのちかがやき 共に生きる
但馬まほるば 豊岡の郷

三 街と町との 虹の橋
花の香りの とどきます
雪の便りも とどきます
季節を告げる 海の幸
いのち美しい 共に生きる
但馬まほるば 豊岡の郷

情景や風景を感じて

いただければ幸いです



歌詞が採用された
尾崎 龍さん

このように応募の機会を得て、ましてや私の作品が選ばれ、思いがけない評価をいただきありがとうございます。昭和39年に豊岡の俳句会に入り、豊岡を拠点として活動を続け、現在に至っています。俳句に吟行というものがあります。仲間と外に出かけて四季折々の風物に接したり、寺社や旧跡を訪ねたりなど、あらゆるものとの出会い触れ合いに感性を働かせ、句を作ることを目的とします。

長年にわたつての吟行で、旧1市5町にもずいぶん足を運びました。目から耳から取り入れたものを言葉に置き換えてみました。

この情景、この風景の中に自分がいると感じてもらえる歌詞の一行があれば幸いです。

《問合せ》総務課行政係

仲田光成^{こうせい}記念

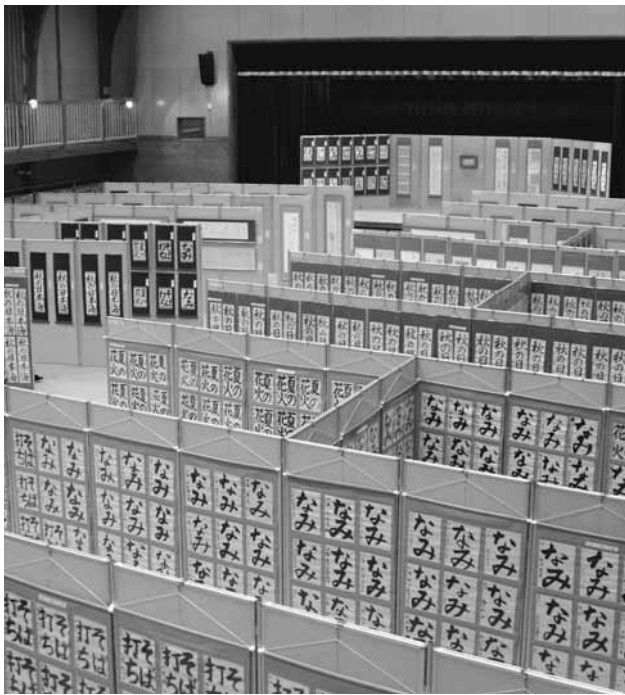
第7回豊岡竹野全国かな書展

入賞・入選作品が決まりました

日本のかな書道界の重鎮、仲田光成さんの偉業を記念し、かな書の普及と地域文化の高揚を願い創設した「仲田光成記念第7回豊岡竹野全国かな書展」を、11月22日～25日の4日間、竹野北前館と中竹野ふるさと館で開催しました。

今回は、全国29都道府県から前回は200点以上も上回る4,358点の作品が寄せられ、入賞(特選以上)109点と入選2,605点を決定し、展示しました。

25日には、竹野総合支所で表彰式を行い、受賞者に賞状や記念品などを贈りました。
《問合せ》竹野総合支所総務課

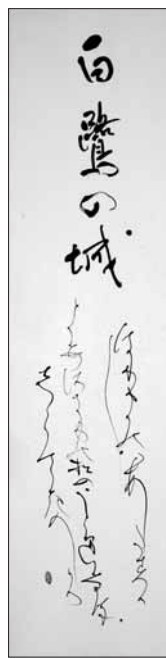


入賞と入選作品がずらりと並ぶ「豊岡竹野全国かな書展」(中竹野ふるさと館)

仲田光成プロフィール



明治32年、城崎郡中竹野村(現・豊岡市竹野町松本)に生まれる。大正12年、近代仮名書道の第一人者である尾上柴舟に出会い師事する。昭和21年、学習院講師を拝命し、以後、若くして古典を究め、鋭い線条による空間構成で独自の大字仮名を確立した。また、平安古筆を基礎に、現在の美意識で表現した典雅な細字作品においても、「仲田流」と称され一時代を画した。昭和44年、学習院を70歳で定年退職。平成15年、104歳で逝去。



文部科学大臣賞
妻木翠舟作

播磨野は朝すがしき浅霧の松の上なる白鷺の城(長塚 節)

〔入賞者(特選以外)〕

(敬称略)

文部科学大臣賞

妻木翠舟(姫路市)

(市内関係分)

兵庫県教育委員会賞

井上恵梨子(森本中2年生)

神戸新聞社賞

水嶋香織(日高小6年生)

但馬文化協会賞

岡本 梓(新田小4年生)

小林麻衣(竹野小5年生)

藤井智美(日高西中3年生)

豊岡市長賞

高階咲良(三方小2年生)

岸本珠怜(五荘小3年生)

藤本早苗(豊岡総合高3年生)

豊岡市議会賞

三輪明日香(竹野南小2年生)

生)

井上 航(新田小5年生)

國村拓人(寺坂小6年生)

北村美里(豊岡北中3年生)

豊岡市教育委員会賞

柴田菜央(日高小5年生)

倉橋 葵(豊岡北中1年生)

かな書碑街道を整備

11月25日、仲田光成記念豊岡竹野かな書碑街道づくり事業の竣工記念式が、同実行委員会の主催により、JR竹野駅前の県道歩道敷地内で開催されました。

式では、同地に建立された仲田光成さんの書を刻んだ石碑の除幕が関係者らにより行われ、完成を祝いました。

書碑は、同地以外にも竹野総合支所、小守神社前(松本区)、竹野海岸緑地内に設置されています。



書碑の除幕を行い完成を祝う関係者ら